



【取組の目的、内容】

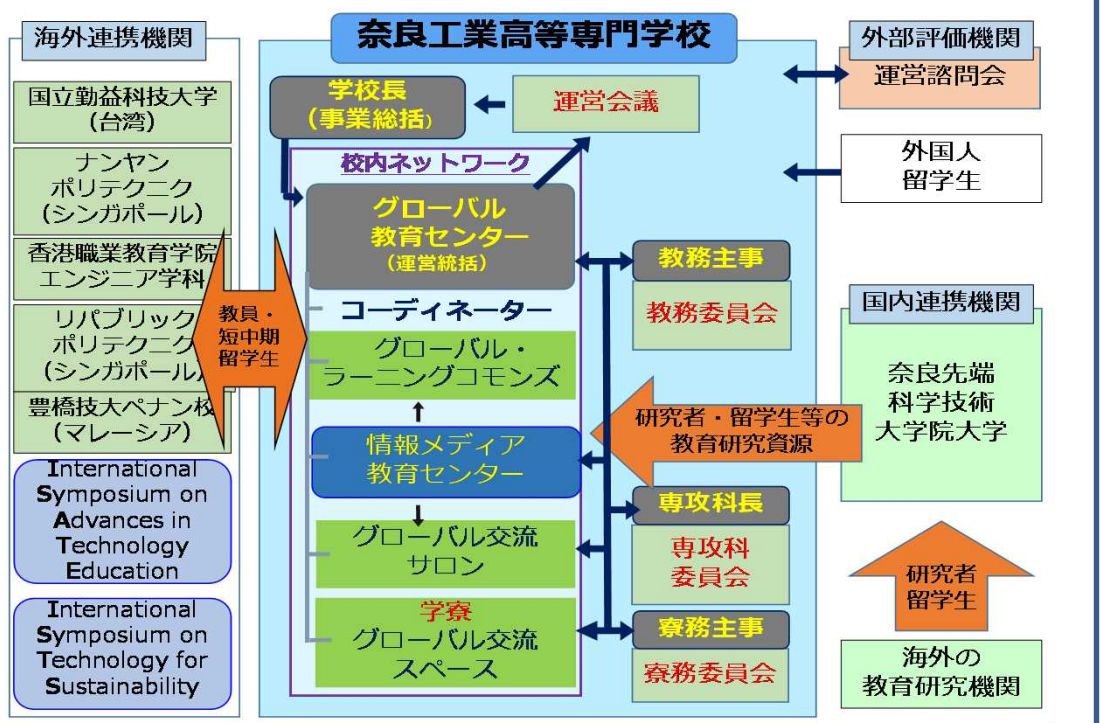
正課外のサブプログラムとして「グローバル工学協働教育プログラム」（GECEP）を創出し、グローバル視点でのSPIC力（Solution課題解決力, Publication研究成果発信力, Identity独自性と独創性, Collaboration協調性・共同研究力）を兼ね備えたグローバル・プロフェッショナルリーダー人材の育成を図る。

グローバル教育センターを中心に、本科対象のベーシックコースと専攻科対象のアドバンストコースを編成し修了証を授与する。海外協定校とのICT教育や連携機関の教育研究資源の活用、また海外研修や国際学会での発表等を介して国内外での自学と実習を織り交ぜたプログラムを実施する。

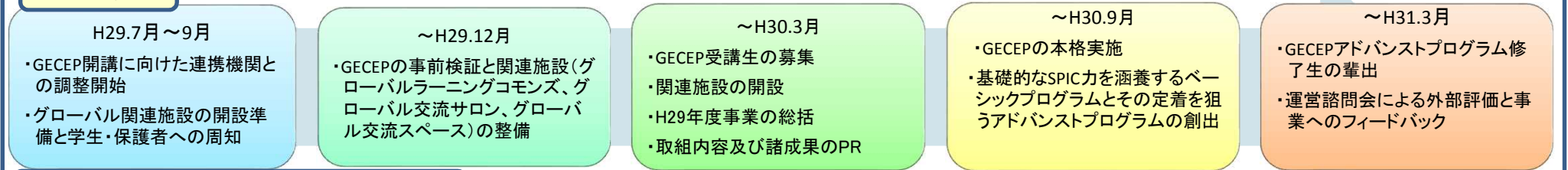
【成果指標】

- 海外協定校からの海外学生受入人数を増加
:74名(H28) → 100名(H30)
- 海外協定校等への海外学生派遣人数を増加
: 39名(H28) → 50名(H30)
- 「グローバル工学協働教育プログラム」受講生全員が国際学会で発表 : 8名(H30)

【実施体制】



【工程表】



【第4期中期目標期間への展開(見込み)】

- 「グローバル工学協働教育プログラム」（GECEP）のベーシックコース及びアドバンストコース両方の修了者（国際競争力を有するプロフェッショナルリーダー人材）を毎年30名程度輩出する。
- 本取組の内容や成果が国内外の教育機関に広く紹介されることでプログラム実施に不可欠な海外協力機関を増加させ、併せてプログラムのレベルアップを達成する。
- 本取組が学校全体のグローバル化を加速・推進させ、入学志願者の安定的確保に結びつける。